

会計報告 2024年度会計収支明細表 (単位:円)			
2025年3月31日現在			
収入の部		銀行手数料	13,090
科 目	金 額	(2)会議費	1,591,469
繰越金	20,165,422	行事費	1,322,500
入会金	6,915,000	幹事会・役員会	268,969
同窓会収入	515,500	(3)事業費	3,350,397
その他の収入	5,200	会報発行費	510,099
預金利息	2,868	卒業記念費	662,310
合 計	27,603,990	慶弔費	77,588
支出の部		名簿管理費	290,400
科 目	金 額	学生支援金	1,500,000
(1)事務費	2,959,708	学生応援金	310,000
報酬費	535,900	メンテナンス費	0
事務用品費	928,961	(4) その他	62,100
通信費	1,245,561	(5) 周年行事積立金	0
リース代	96,360	(6) 予備費	0
交通・出張旅費	139,836	合 計	7,963,674

卒業記念図書カード

毎年卒業記念品として図書カードを贈呈しています。その年毎に自由なテーマで同窓会新幹事に記念として作成を依頼しています。

今年度は観光学部国際観光学科の渡邊旭さん(大学28期)に描いていただきました。



役員一覧

会 長	柳本 朋子 (短大4期)旧姓奥野	会計・広報 (兼務)	山田みちよ (大学1期)旧姓石田	会計監査	杉山 大輔 (大学15期)
副会長	船木 沙織 (大学6期)旧姓神戸	広 報	櫻田 陽子 (大学5期)	会計監査	明 智子 (短大21期)
副会長	宮北 勝太 (大学15期)	広 報	植村亜里紗 (大学16期)旧姓河井	書 記	山本 真央 (大学21期)
会 計	太田名保美 (大学9期)				

新役員紹介

この度、静華会広報に就任致しました。多くの縁で繋がったこの機会を大切にし、微力ながらも静華会を盛り立てていくことができるよう、精一杯取り組みさせていただきます。よろしくお願いします。

植村 亜里紗

この度、静華会会計監査を拝命いたしました明智子と申します。諸先輩方から引き継いだ同会の活動を一層活性化させる様一つ一つ真摯に取り組んでゆきたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。

明 智 子

新支部長

東京支部長	櫻井 直美 (短大23期)旧姓寺林	道北支部長	高橋 幸代 (短大12期)旧姓寄谷
-------	----------------------	-------	----------------------

《退任》 本部役員の若生喜実さん・林美穂さん、東京支部長森賀仁子さん、道北支部長山崎純一さん、長年同窓会の運営にお力を貸して頂きありがとうございました。

2024年度 静華会活動報告

4月 2日	入学式出席
4月12日	理事長・学長・事務局長へ新年度ご挨拶
6月23日	代表幹事会(各期代表幹事・各支部長・各学科長)開催
7月 1日	会報誌「静華」発行
8月25日	同窓会ランチ会 1 回目開催(ミクニサッポロ)
8月31日	同窓会ランチ会 2 回目開催(ミクニサッポロ)
10月27日	第42回全日本大学女子駅伝対校選手権大会応援(仙台)
12月15日	学生応援金授与 (水泳部・女子バスケットボール部・男子ハンドボール部・女子ハンドボール部・女子駅伝部・卓球部・氷上部女子カーリング)
1月26日	新幹事会
3月 2日	卒業記念品封入作業
3月15日	学位記授与式出席

※毎月1回程度の役員会を開催しました

退職された先生(令和7年3月31日付)

藤垣 エミリア先生 (国際教養学科)
 遊佐 順和 先生 (国際教養学科)
 赤城 由紀 先生 (心理学科臨床心理専攻)
 河本 光弘 先生 (観光ビジネス学科)
 赤川 智保 先生 (スポーツビジネス学科)
 片岡 晃 先生 (スポーツビジネス学科)
 佐久間 章 先生 (スポーツビジネス学科)
 田部井 祐介 先生 (スポーツビジネス学科)
 塚本 智宏 先生 (スポーツ指導学科)
 林 満章 先生 (スポーツ指導学科)
 和田 早代 先生 (総合生活キャリア学科)
 朝地 信介 先生 (幼児教育保育学科)
 神林 裕子 先生 (幼児教育保育学科)

編集後記

今回の会報誌はいかがでしたか?発行にあたりご協力いただきました関係各所の皆様に感謝申し上げます。これからも楽しんでいただく紙面づくりを心がけ、皆様の手元に確実に届くよう活動してまいります。

札幌国際大学
札幌国際大学短期大学部
同窓会会報誌

静 華

静華会55周年記念の年

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部
同窓会 静華会 会長 柳 本 朋 子

残暑の候、会員の皆様におかれましては
いかがお過ごしでしょうか。日頃より静華会の活動に対しご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度も同窓会の活動を開始し、去る6月29日(日)に開催されました代表幹事会におきまして、決算、活動報告、予算、活動計画など提出議案は全て満場一致のご承認をいただきました。

コロナ感染拡大により先送りとなっておりました「静華会55周年記念祝賀会」を11月8日(土)に開催することになりました。人数の制限はありますが、皆様のご参加をお待ちしております。詳細につきましては別紙をご覧ください。

さて、短大を卒業された皆様には大学からお手元に文書が届いているかと思いますが、今年度の入学生を最後に短大の学生募集を停止することになってしまいました。卒業生の私にとりましても寂しい限りで、残念です。

ここ数年短大の入学生の減少傾向が目立つようになってきておりました。それに比べ「本当に強い大学」北海道・東北地方の総合ランキングでは札幌国際大学が7位にランクされるなど評価も上がり、入学生は留学生を含め増加傾向にあります。今後は、短大の思いもしっかり受け止めながら大学の更なる発展を見守っていきたいと思っております。

今年度は新役員を迎え新しい感覚を取り入れた活動を進めて参りますので、今後とも静華会を見守り、ご支援をお願い致します。

最後に会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り致します。

vol.28
2025. 9. 1

新たなる学園のスタート

札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部
学 長 蔵 満 保 幸

本年2月に本年度での短期大学部の学生募集停止の報道等があり、同窓生の皆様にご心配をおかけ致しました。ここ数年短期大学部の入学者は定員の5割強であり、特に幼児教育保育学科の急減は予想外でした。

報道にもあるように全国的な短大離れと保育志望者の激減には抗えず、やむなく募集停止となりました。本学のルーツは1969年開設の札幌静修短期大学であり、その伝統はしっかりと札幌国際大学に引き継いで参ります。

4月より「クォーター制」「105分授業」を開始致しました。1969年以来最大の改革ですので、学生、教職員共に戸惑いながらも全力で取り組んでおります。授業アンケート等で更なる改善点を見出し円滑な運用を進め、しっかりとした定着を図ります。

この改革により、年間計画にゆとりができゼミ活動や学生の自由な活動に多くの時間が使えます。多種多様な学びの機会が提供でき、充実した学生生活を送ることができます。

このような改革を通じて本学はこれからも「楽しくなければ大学ではない」を更に進めて参ります。

静修時代からの伝統である学生一人ひとりの面倒見の良さを大切にしながら、明るく、動ける、社会で伸びていく人材を育成していきます。

同窓生の皆様も健康第一、お元気でご活躍されますよう祈念致します。大学祭や各種セミナーなどは是非母校へお出でください。教職員共々大歓迎致します。

支えられて55周年～静華会活動～

1969年札幌静修短期大学として開学し、同窓会「静華会」は1971年4月初代芝崎亜砂美会長をはじめとする3名で発足しました。1976年静修短期大学に名称変更、1993年静修女子大学開学、1997年札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部に名称変更・札幌国際大学院開学、1999年大学、2023年短期大学部に男女共学に移行という歴史を刻み、数多くの卒業生を輩出してきました。同窓会費は、在学中最終学年後期に徴収し運営しています。

静華会では、卒業名簿を外部業者に管理委託しながら会報誌の発行、ランチ会、バスツアーなど実施しています。その他、学生応援金授与、駅伝部現地応援等、現役生と卒業生の架け橋となるような活動もしています。

2025年4月からは26代目柳本会長のもとで10名の役員で活動を開始し、「静華会55周年記念祝賀会」の開催に向けて役員一丸となって取り組んでいます。



お願い

静華会では、同窓生の個人情報を取り扱い適正な管理を行います。ご提供いただいた情報は、同窓会会員の管理および同窓会の運営、同窓会組織の交流活性化に役立てる目的で使用します。

●市町村合併や転居による住所の変更

●その他変更(お名前・電話番号の変更や死亡の場合など)がありましたら、同窓会事務局までご一報ください。

〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号 札幌国際大学内 静華会 行

●メールでの変更手続きも可能です。

dousoukaiseika@titan.ocn.ne.jp

同封の葉書の記載内容と同じ項目を明記してください。

※個人情報保護のため、必ず「静華会行」と明記してください。

◆会報誌へのご意見・ご感想をお寄せください。



会報誌は大学ホームページ
「同窓会静華」のボタンより
閲覧が可能です

もしくは右記QRコードより静華会ページへ
https://www.siu.ac.jp/about/detail.html?content=50



大盛況！ 同窓会ランチ会開催



まだまだ夏の日差しがまぶしい昨年8月に毎回大好評の「ミクニサッポロ」で3度目の同窓会ランチ会を開催いたしました。会員同士でのお誘いもあり、役員予想をはるかに上回るスピードで定員が埋まってしまいました。せっかくご参加いただける方々に少しでも多く来ていただきたいと思い、急遽2回にわたっての開催を決定しました。

1回目の開催日8月25日は参加者で店内を貸し切り、久しぶりに会う旧友や初対面の同窓生同士が学



び舎を共にしたことで会話の花が咲いていたのがとても印象的でした。2回目の8月31日も店内

の一部を貸し切りにして開催いたしました。少ない人数ではありますが、ゆっくり落ち着いた雰囲気の中で食事や会話を楽しんでいた。両日ともお腹も心も満たされるような至福の時間となりました。

昨年度は日程が変更になり来ていただけなかった会員の皆様も多くいらしかったことから、今年度は場所をJRタワーホテル日航札幌に移し、同窓会の55年の歩みを会員の皆様とお祝いしたいと思います。今までより多くの方に来ていただけるように会場を設けております。今年も皆様にお会いできることを役員一同楽しみにしております。



全日本大学女子駅伝対校選手権大会



2024年10月27日(日)、宮城県仙台市で「第42回全日本女子駅伝対校選手権大会」が開催されました。

札幌国際大学女子駅伝部は、2017年創部以降8年連続8度目の出場となり、大学女子日本一を決める全6区間38.0kmの戦いに挑みました。

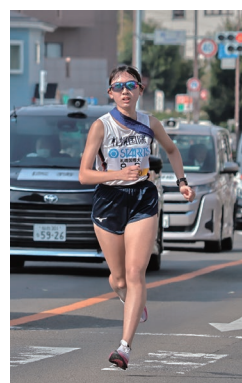
昨年大学応援団として役員も同行し、現地で応援してまいりました。例年に比べ気温が暖かい爽やかな秋空の下、定刻12時10分弘進ゴムアスリートパークをスタート。私達は田村理事長と共に、序盤の首位争いが激しい第2

区間と、各校のエースが集う本大会最長区間である第5区間で大学のぼり旗を掲げ声援を送りました。

レース途中、大会規定タイムに3秒届かず繰り上げスタートとなりましたが、その後も懸命に奮闘する選手たちの姿が今でも強く印象に残っています。

札幌国際大学としては昨年の出場選手のほとんどが1～2年生だったこともあり、その多くが今年も主力選手として在籍しているとのこと。昨年の悔しさや経験を糧に、今年はより良い結果となるようご健闘を願っております。

同窓会はこれからも現役学生の活動を応援・支援してまいります。がんばれ、札幌国際大学！



頑張れ！現役学生



【学生応援金授与報告】

静華会では、素晴らしい活動と成果を出した団体、現役学生の方に今後の活躍を応援することを目的にして「学生応援金」の制度があります。大学より推薦された中で役員一同での協議のもとに2024年度に授与したのは7団体となりました。

女子駅伝部	全日本大学女子駅伝対校選手権8年連続8回目出場25位
女子ハンドボール部	秋季リーグ1部優勝、全日本学生ハンドボール選手権大会出場
男子ハンドボール部	秋季リーグ1部優勝、全日本学生ハンドボール選手権大会2回戦進出
氷上部女子カーリング	全日本大学対抗選手権優勝
卓球部	全日本大学総合卓球選手権大会出場
水泳部	第17回北部学生選手権水泳競技大会100m・200m背泳ぎ決勝4位入賞
女子バスケット部	秋季2部リーグ全勝優勝 1部昇格



【硬式野球部・カーリングクラブ支援報告】

札幌学生野球春季・秋季リーグ戦冊子へ協賛し、同窓会から広告を掲載いたしました。現役学生・卒業生も所属する札幌国際大学カーリングクラブへ協賛し、横断幕を贈呈いたしました。

【第54回清麗祭2025支援報告】

2025年6月28日～29日に行われた第54回清麗祭開催の協賛をし、パンフレットへ案内を掲載しました。

大学から世界へ羽ばたけ！カーリングクラブへご支援ください

「一般社団法人カーリングクラブ」は、本学氷上部カーリングチームで活躍する学生を中心に、卒業後も競技活動を継続できるよう支援すること、カーリングを通して地域に貢献できる団体として昨年立ち上げました。

活動資金は協賛をいただいている地域の企業様の他、個

人の皆さまからの協賛金で活動しております。つきましては、同窓生の皆さまにも協賛いただけると大変心強く思いますので、ご賛同いただける方はQRコードから登録をお願いいたします。

(一般社団法人 札幌国際大学カーリングクラブ 理事長 平野 良明)



大学よりお知らせ

オープンキャンパス

2025年 9月20日^土・21日^日、10月18日^土、
2026年 3月28日^土 ※その他の予定につきましては決定後大学ホームページにてお知らせいたします。

●札幌国際大学・札幌国際大学短期大学部ホームページアドレス <https://www.siu.ac.jp/>

入学金減免制度のご案内

- 申請資格 二親等以内の血族が本学に在籍又は本学を卒業している者
- 申請方法 入学手続き時に資格要件を記入のうえ申請
- 減免方法 入学当初、一旦入学金をお支払いいただき、秋学期授業料納付時(秋入学の場合は次年度春学期)に入学金半額相当額を授業料から減額します

お問い合わせ：学生課(代表011-881-8844)

「ふるさと納税」で母校をご支援ください！

札幌市において、ふるさと納税の寄付先として支援先の大学を指定することができる「大学応援プロジェクト」について、本学(母校)も支援先大学として指定が可能です。

個人の方からのご寄付については、「ふるさとチョイス」からの申し込みも可能です。詳しくは、札幌市Webサイトをご覧ください(札幌市在住の方は返戻品はありません)。是非、ふるさと納税を通じた本学(母校)へのご支援をよろしくお願いします。

